



福祉避難所No.4

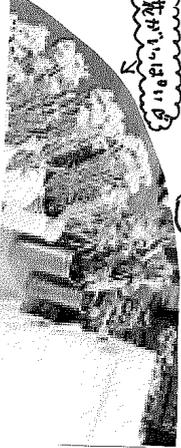
〒110-0001 東京都台東区西馬込4-2-2

発行元: 宮城県野内ミヅナ(福) 022-388-8777 FAX 022-388-8778

発行責任者: 相馬由里(子葉) 022-388-8777 感想・連絡は → maru@saku.or.jp

★いろいろの方が「まるふく」に来てくれています。

お花屋さんから来たお花、お鳥、お虫、お魚...
 4/6(土)に「ガーデン・ローズ」さんが来て下さりました。バラ、カーネーション、切り花、おまわり、ヒルコキの、カーネーションなどたくさんの花の種類がありました。その中には、お花と鉢植えの上で「まるふく」お話しをされた。利用者さんにはお花を見た瞬間「アアア」とお喜びの声を上げていたか、お喜びの声を聞きました。利用者さんにはお花を見た瞬間「アアア」とお喜びの声を聞いていたか、お喜びの声を聞きました。お花を見た瞬間「アアア」とお喜びの声を聞きました。



お花が「まるふく」に来ました。お花を見た瞬間「アアア」とお喜びの声を聞きました。

お花を見た瞬間「アアア」とお喜びの声を聞きました。お花を見た瞬間「アアア」とお喜びの声を聞きました。



『座布団がよいよ!』

「お尻が痛い」をうたいてくれたのは、この福祉センターで暮らす方々です。車椅子での生活をされている方も、車椅子がなくても生活が辛い方も、お尻が痛いという声が多く聞かれます。お尻が痛いという声は、お尻が痛いという声です。お尻が痛いという声は、お尻が痛いという声です。



「座布団がよいよ!」という声は、お尻が痛いという声です。お尻が痛いという声は、お尻が痛いという声です。

＝ 支援者の感想 ① ＝
 この福祉に活動している時、皆さんを助けたいという気持ちで活動しています。皆さんを助けたいという気持ちで活動しています。皆さんを助けたいという気持ちで活動しています。

＝ 支援者の感想 ② ＝
 今、自分ができること。それは、介護を通して被災された方々に少しでも元気づけてもらうこと。お尻が痛いという声は、お尻が痛いという声です。

☆「スタッフが必要ですよ!!」

お尻が痛いという声は、お尻が痛いという声です。お尻が痛いという声は、お尻が痛いという声です。お尻が痛いという声は、お尻が痛いという声です。お尻が痛いという声は、お尻が痛いという声です。